

中国の障害者

芸術団が公演

ビッグアイ 12月9日、

中国障害者芸術団公演が行われた。鍛えぬいた踊りや演奏を披露し、客席から惜しみない拍手が送られた。

同団は、障害があっても高い芸術性をめざす人らが中国全土から集まる芸術団で年に設立。専門家によ

る厳しいレッスンを受けてその芸術性は世界でも高い評価を得ている。アテネパリンピックや、愛知万博などでも公演を行い、テレビでも紹介された。

ビッグアイでの公演の事前申し込みには2万5千人を越える応募があり、急きよ午前と午後2回公演が設定された。

聴覚障害を持つ21人の男女が金の衣装をまとい、一糸乱れず一列に並び両腕を広げて「千手観音」を表す舞踊は圧巻。観る人らを魅了した。ほかにもテノール独唱や、中国独特の楽器演奏など障害を感じさせない世界的な芸術の数々を観客は大いに楽しんだ。(横山)